春の全国交诵安全運動を実施



↑交通安全の啓発を行う町職員

春の全国交通安全運動が4月6日(土)から4月15 日(月)までの10日間実施されました。期間中は子ど もたちが安心して通学できるよう、遠藤町長をはじめ 町職員らが横断幕や *絆がつくる復興と交通マナー/ と描かれた文字看板などを持ち、役場前の国道6号線 沿いで立哨活動を行いました。全国交通安全運動は毎 年、春と秋の年2回行われており、町は立哨活動など を通して町内の交通ルールの順守と交通事故防止に向 けて啓発活動を行っています。

広野町消防団・婦人消防隊 春季検閲式を開催



↑検閲式での通常点検の様子

広野町消防団・婦人消防隊春季検閲式が4月14日 (日)、広野町総合グラウンドで行われ、団員、隊員ら が地域防災への誓いを新たにしました。検閲式には団 員と婦人消防隊員、株式会社JERA広野火力発電所自 衛消防隊員、関係者ら約80人が参加し、通常点検や機 械器具点検、小隊訓練などを行いました。遠藤町長は 訓辞で「近年発生している自然災害の猛威により、消 防団への期待は益々大きくなっています。町民の信頼 に応えるべく団長、隊長の指揮の下、団員、隊員が一 丸となって取り組んでほしい。」と挨拶しました。

行政区長会議を開催



↑行政区長会議の様子

町と行政区の連携を図り、町の施策などについて意 見交換を行うため、令和6年度1回目の行政区長会議 が4月13日(土)、広野町公民館で開催されました。 会議には各行政区長と遠藤町長ほか町幹部職員が出席 し、令和6年度の各課重点事業について説明が行われ ました。また、事前に各行政区から寄せられた質問や 要望に対して、各課長などから対応状況について説明 が行われました。会議では町内の危険箇所や防犯対策、 道路や集会所の管理などについて活発な意見交換が行 われました。

広野町地球温暖化対策講座を開催



↑永井教授による講演の様子

脱炭素への理解を深めることを目的に、広野町地球 温暖化対策講座を3月23日(土)、広野町公民館で開 催しました。講師として、早稲田大学環境総合研究セ ンターの永井 祐二 教授を招き、『ゼロカーボンへの取 り組みを通じた持続可能な地域づくり』と題し、講演 を実施しました。永井教授は広野町の環境に関するア ンケート調査の結果や最新の再生可能エネルギーの事 例などを紹介しながら、ゼロカーボンを通じて考える 広野町が目指すべき持続可能な地域について、分かり やすく説明していただきました。

100歳高齢者賀寿贈呈式を開催



↑100歳を迎えた永井トヨさんと関係者の皆さん

広野町民の永井トヨさんが100歳賀寿を迎えられ、 4月4日(木)、広野町特別養護老人ホーム花ぶさ苑 で賀寿贈呈式が行われました。当日は遠藤町長をはじ め、広野町社会福祉協議会の根本衛副会長、花ぶさ苑 の植田博直施設長らが出席し賀寿を祝いました。贈呈 式では、遠藤町長から百歳賀寿の表彰状が贈呈され、 根本副会長から記念品が贈られました。永井トヨさん は大正13年4月4日生まれ、長寿の秘訣は「よく食べ てよく寝ること」で、家族や施設のスタッフらと共に 100歳の誕生日を祝いました。

神社・大滝神社



↑大滝神社例大祭に出席した関係者の皆さん

鹿島神社と大滝神社の両神社において、4月7日 (日)、春季例大祭が執り行われました。広野町では、 浅見川の下流域にある男神の鹿島神社の神輿と、上流 域にある女神の大滝神社の神輿が町内で合流し、浅見 川河口で身を清め五穀豊穣を祈る神事(浜下り神事) が行われていますが、今年は神事のみが執り行われま した。鹿島神社では境内に神輿を鎮座させ、氏子らが 祈りをささげました。大滝神社では長畑お借宿におい て神事を行い、氏子らが玉串をささげました。

JFAアカデミー福島19期牛入校式



↑入校式に出席した19期生25名の生徒たち

JFAアカデミー福島の第19期生入校式が4月8日 (月)、Jヴィレッジで行われました。 震災・原発事故 の影響により静岡県で活動していた女子が今春から帰 還を果たし、13年ぶりに男女そろって式を迎えまし た。入校式には中学1年生の男子18人、女子7人の合 計25人が出席し、日本サッカー協会の宮本恒靖会長が 式辞を述べ、内堀雅雄福島県知事、遠藤町長らが祝辞 を述べました。アカデミーの高校生はふたば未来学園 高校、中学生は男子が広野中学校、女子が楢葉中学校 に通いながらサッカーの技術を磨いていきます。

みかんサイダー完成報告



↑完成報告に訪れた小名浜海星高等学校の生徒たち

小名浜海星高等学校による広野町産みかんを使用し た「みかんサイダー」の商品完成報告会が4月18日 (木)、役場全員協議会室で行われました。この取り組 みは、小名浜海星高等学校の生徒が風評払拭の一環と 広野町産みかんのPRのために商品開発を行ったもので す。報告会には小名浜海星高等学校の生徒4名が出席 し、遠藤町長に完成したみかんサイダーの商品紹介や 試飲などを行いました。完成した商品は、広野町二ツ 沼直売所「のらっこ」などで販売が開始されています。